

## 4-2 協働推進基本方針に基づく主な協働の取組成果

基本構想の実現のためには、区と区民とが地域の活動やそれを担う人材を育み、地域の力を高め、支えあい、共につくる地域社会を築いていくこと、すなわち「参加と協働による地域社会づくり」が必要です。

そこで、区は協働推進基本方針を定め、次の 3 つの方針を柱に取組を進めています。

### 方針1 区民参加の促進

～区民参加による地域社会づくり～

### 方針2 地域人材の育成と活動環境の支援

～協働による多様な公共サービスの提供～

### 方針3 協働を支える情報発信と、区と区民とのコミュニケーション充実

～参加と協働を支える区民とのコミュニケーションの充実～

各方針に基づく平成 24 年度の主な取組内容は次のとおりです。

方針 1 については、区政への区民参加を促進するため、基本構想の実現、まちづくり、環境、学校運営等をテーマに、「区民懇談会」や無作為抽出方式により選任した区民による「区民意見交換会」を開催しました。より幅広い層の区民が区政の重要な課題を共有し、討議することにより、区政への参加意識を高めることができました。

方針 2 については、区と区民・地域活動団体等が、多様な地域の課題に対し、相互に連携・協力して取り組むことができるよう、「新たな協働のあり方」に関する区の基本的な考え方をまとめました。

「新たな協働のあり方」については、公募区民、町会・自治会・NPO法人等の団体関係者、学識経験者などで構成する「杉並区NPO等活動推進協議会」で検討が行われ、「『新たな協働のあり方』の具体化に関する意見」が取りまとめられ、区に提出されています。

区では、寄せられたご意見を踏まえ、「杉並区における今後の協働の取組方針」を策定し、中間支援機能の充実・強化、NPO支援基金の役割・仕組みの見直し、地域人材の育成機能の充実、新たな「協働提案制度」の実施に取り組むこととしました。

また、協働の新たな展開に向けた取組を全庁的に推進していくため、庁内に協働推進本部を設置し、推進体制を確立しました。

方針 3 については、区民と区とのコミュニケーションを充実し情報共有や参加を促進するための手段として、SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)等の活用が課題となっています。区では、新たな情報化基本方針及び情報化アクションプランを平成 25 年度に策定することとし、「必要な人に必要な情報が届く情報発信・交流の推進」等を柱として、具体的な取組を進めていきます。

なお、協働推進基本方針に基づく具体的な取組項目は 17 項目ありますが、平成 24 年度の各取組項目の成果は以下のとおりです。

## 方針1 区民参加の促進

|   | 項目名                | 主な取組内容   |
|---|--------------------|--|
| 1 | 新たな区民参加手法の推進       | 区民の区政への参加意識をより高めるため、荻窪駅周辺のまちづくり、施設の再編整備、保育料、エネルギー施策等、区政の重要な課題について、幅広い層の区民の参加による区民意見交換会等を開催しました。  |
| 2 | ユニバーサルデザインのまちづくり推進 | 学識経験者、区民団体代表、関係事業者等で構成する協議会で検討を重ね、バリアフリー基本構想の取りまとめを進めました。なお、平成 24 年度中の策定を予定していましたが、上位計画であるまちづくり基本方針の改定スケジュールに合わせ、平成 25 年度に策定し公表することとしました。  |
| 3 | 荻窪駅周辺都市再生事業の推進     | 平成 24 年度は、無作為抽出方式による区民意見交換会や荻窪まちづくり懇談会、アイデアコンペなどを実施し、多くの区民等から今後のまちづくりの課題や課題解決のためのアイデアをいただきました。   |
| 4 | 水鳥一斉調査の実施          | 平成 25 年 1 月に、善福寺公園・善福寺川(尾崎橋～和田堀公園)の 2 箇所において、区民 138 人の参加による水鳥一斉調査を実施しました。  |
| 5 | 再生可能エネルギーの普及・促進    | <ul style="list-style-type: none"> <li>○区補助金を受給して太陽光発電システムを設置した区民等の協力を得て、エネルギー使用実態についてアンケートを実施し報告会を行いました。また、設置者宅の見学会や機器の展示・相談会を開催し、情報提供に努めました。</li> <li>○「再生可能エネルギーの普及・促進」について、今後の取組の参考とするため、区民や事業者から広くアイデアを募集し、情報の収集を行いました。</li> <li>○平成 24 年度末時点での区内の太陽光発電システム普及率は約 3.8%となり、平成 25 年度の目標である 4%に迫る勢いで普及が進んでいます。</li> </ul> |
| 6 | 区民参加による自然環境調査の実施   | 「身の回りの自然調査員」を募集し、区内の自然環境や動植物の生息状況などの情報を提供し、アンケート調査を実施しました(4回)。また、区立小学校 4 年生による「生き物アンケート」調査を実施するなど、区民参加による自然環境の実態把握を行いました。  |

|   |             |  |
|---|-------------|--|
| 7 | 省エネルギー対策の推進 | <p>○省エネナビを設置することにより、設置世帯(52 世帯)のエネルギー使用状況を把握し、きめ細かい省エネ相談を実施しました。</p> <p>○区内事業所(2 箇所)にデマンド監視装置を設置し、自動でエネルギー利用の最適化を図るなど、先進的な取組を行いました。また、報告会を開催し、取組成果を公表しました。</p> <p>○このほか、地域を巡回して機器展示・相談会を開催し、啓発活動(3,148 人参加)を行うなど、大きな成果をあげています。</p> |
| 8 | 学校運営協議会     | <p>保護者や地域住民等が学校運営に参画する仕組みとして学校運営協議会の設置を進めてきました。平成 24 年度は新たに3校(小学校2校・中学校1校)に設置し、設置校を小学校11校、中学校8校の計19校まで拡大しました。</p>  |

## 方針2 地域人材の育成と活動環境の支援

|   | 項目名          | 主な取組内容   |
|---|--------------|--|
| 1 | 新たな協働のあり方検討  | <p>○行政経営懇談会での意見とNPO等活動推進協議会の意見を踏まえ、平成25年1月に行財政改革推進本部において「杉並区における今後の協働の取組方針」を策定しました。</p> <p>○今後、新たな「協働提案制度」の実施やNPO支援基金の役割・仕組みの見直し等、具体的な方策に取り組みます。</p>                                 |
| 2 | 協働推進のための体制整備 | <p>地域社会における協働の推進と人材の育成を図るため、平成24年度に協働推進課を設置しました。また、全庁的な組織として、平成25年2月に協働推進本部・同幹事会を設置し、協働の新たな展開に向けた推進体制を整えました。</p>   |
| 3 | すぎなみ地域大学の運営  | <p>○新たに入門コースやステップアップコースの講座を開講するとともに、夜間、土・日曜日開催を積極的に取り入れた結果、1,263人が受講しました。</p> <p>○修了基準を定めた講座の修了生524人の中から、418人を地域活動につなげることができました。</p> <p>○すぎなみ地域大学修了生が設立した団体を冊子で紹介し、活動状況等を周知しました。</p> |
| 4 | 災害時要援護者支援対策  | <p>災害時要援護者対策協議会において、救援所の機能分担や、救援所及び事業者による安否確認の流れについて、基本的な考え方を整理しました。</p>   |

|   |                 |  |
|---|-----------------|--|
| 5 | 地域教育推進協議会のモデル設置 | <p>○都のモデル事業として「高円寺地域ネットワーク化によるまちづくり協議体」の活動を推進しました。</p> <p>子どもを含む地域住民へのアンケート実施<br/>地域住民の懇談会実施(年2回)<br/>ニューズレター発行(年3回、各8,000部)</p> <p>○天沼中学校区地域教育推進協議会の活動に対する助言や共催分担金の支給などの支援をしました。</p> <p>○地域教育推進協議会連絡調整会議を開催し(2回)、天沼中学校区での取組の検証及び報告書の作成を行いました。</p> |
| 6 | 地域住民活動の支援       | <p>○町会・自治会が行う地域活性化事業を支援するため、町会・自治会設置等補助やまちの絆向上事業助成を行いました。</p> <p>○地域区民センター協議会が取り組む、ふれあいや交流など地域コミュニティの形成を図る事業や地域課題解決のために地域活動団体と協働で実施する事業を支援するため、7つの協議会に対し補助金の交付を行いました。</p>  |
| 7 | NPO等の活動支援       | <p>○すぎなみNPO支援センターにおいて交流会や勉強会を実施するなど、地域活動団体の交流を促進しました。</p> <p>○NPO支援基金を活用し、区に登録のあるNPO11団体に活動助成を行いました。活動助成内容については、区役所やNPOフェスタでパネル展示等により紹介し、支援基金の普及啓発に努めました。</p>  |

### 方針3 協働を支える情報発信と、区と区民とのコミュニケーション充実

|   | 項目名       | 主な取組内容  |
|---|-----------|---|
| 1 | 情報発信の充実   | <p>「必要なときに必要な情報が届く情報発信・交流の充実」を情報化基本方針の目標の一つとして掲げ、情報化アクションプランの具体的な取組として進めることとしました。</p>   |
| 2 | 情報政策の体制整備 | <p>情報化の推進や情報資産の活用等について企画・調整を図るため、新たに情報政策課を設置しました。</p> <p>協働の推進に不可欠となる区民と区との情報の共有化を進めるため、以下の項目をアクションプランに位置付け、取り組むこととしました。</p> <p>○利用者の見やすさ・使いやすさの向上を目的とした区全体のウェブサイトの再構築</p> <p>○区民への情報発信・情報交流における民間SNSの活用</p> <p>○ICTを活用した区政への意見・要望機会の拡大</p> |